

《旧RD最終処分場二次対策工事 工事情報 第193号 をお知らせいたします》

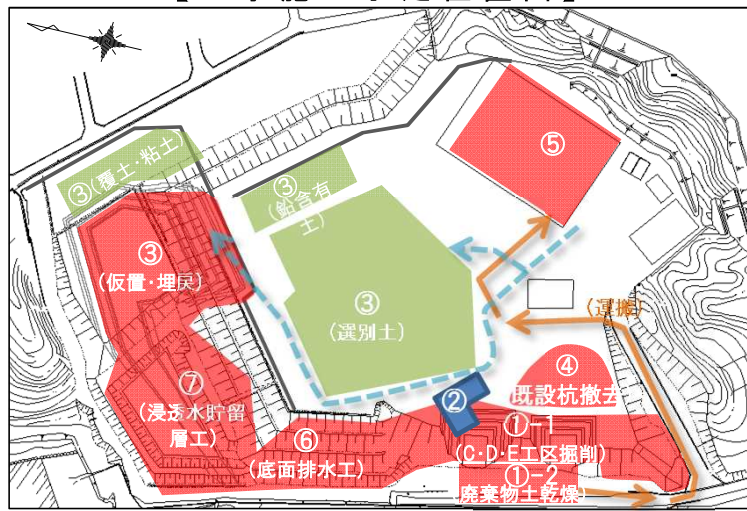
作成日：平成29年11月6日

日付	施工実績										施工予定										備考
	10月					平成29年11月					平成29年11月					平成29年11月					
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	
工種・作業内容	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
廃棄物土・有害物掘削工																					
① 廃棄物土掘削工																					
② 有害物掘削工																					
③ 選別土仮置・盛土工																					
④ 仮設備工																					
廃棄物選別工																					
⑤ 選別処理工																					
汚染地下水拡散防止対策工																					
⑥ 底面排水工																					
⑦ 浸透水貯留層工																					

【工事施工予定位置図】

【工事施工状況写真】

撮影日：平成29年11月2日



①-1 C・D・E工区掘削
E工区を掘削しています。手前にある袋が磨石綿の疑いのある袋です。



② 有害物掘削工
H-2区画有害物を掘削しています。



③ 選別土仮置・埋戻し工
B工区を選別土で埋め戻しています。

【お知らせ】

・第22回旧RD最終処分場問題連絡協議会を下記のとおり開催します。
日時：平成29年11月24日(金) 19時00分～ 場所：栗東市コミュニティセンター治田東

・11月1日(水)、2日(木)、6(月)にE工区において、磨石綿の疑いがあるものが入った袋を発見しました。数量は、フレコンバッグ13袋相当です。内容物はモルタルが固結したようなもので、飛散の心配はありません。発見後、速やかに回収し、フレコンバッグに袋詰めしました。今後、場外へ搬出・処分する予定です。

《騒音・振動・粉じん・臭気自動計測の週間結果報告》

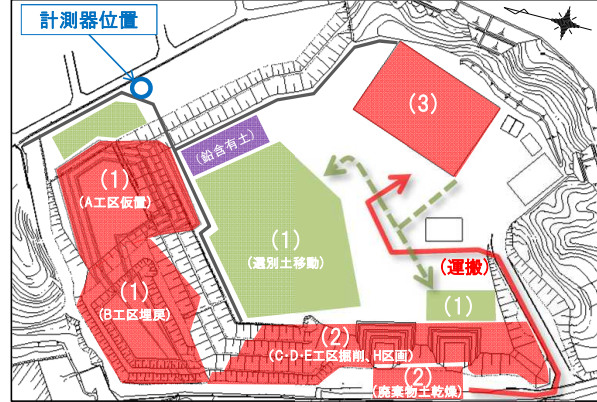
(報告対象期間:10月27日～11月2日)

【概要】

二次対策工事による周辺環境への影響を調査するために、旧RD最終処分場と隣接する住宅地との境界に計測器を設置し、「騒音・振動・粉じん・臭気」を連続自動計測しています。
各項目の1週間分の計測結果をグラフにしました。
※網掛け部は休工の時間帯(休日および夜間)です。

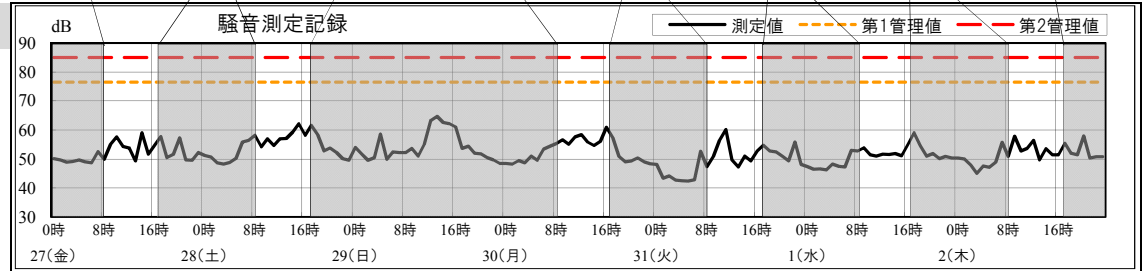
主な実施作業内容	平成29年10月							備考
	27 金	28 土	29 日	30 月	31 火	1 水	2 木	
廃棄物土・有害物掘削工			休 工					
(1)選別土仮置・盛土工	A工区仮置 B工区埋戻	B工区埋戻し		B工区埋戻し				
廃棄物土・有害物掘削工				掘削				
(2)廃棄物土掘削工	C・D・E工区、H区画掘削							
廃棄物選別工				掘削				
(3)選別処理施設工			運転					
				運転				

【位置図】



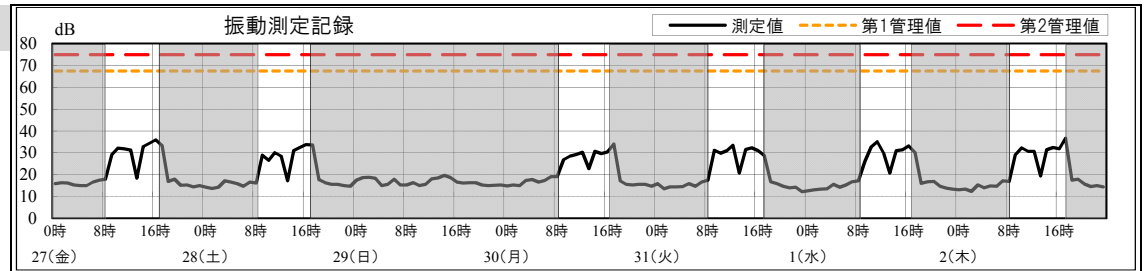
【騒音】

(特になし)



【振動】

(特になし)

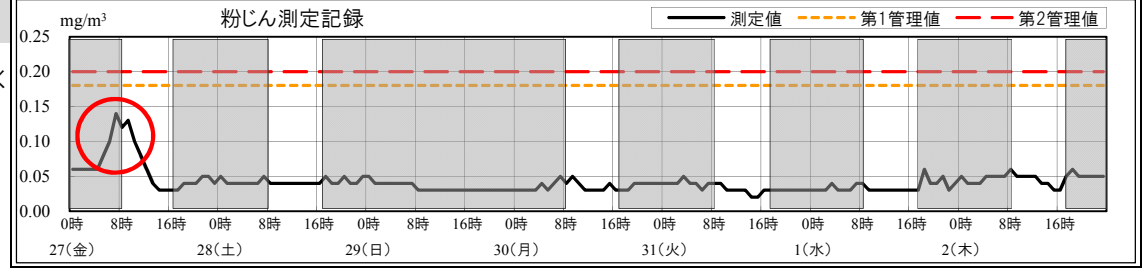


【測定値管理基準】

	騒音	振動	粉じん	臭気
第1管理値 (基準値の90%)	76dB	67dB	0.18mg/m ³	10(センサー値)
第2管理値 (基準値)	85dB	75dB	0.2mg/m ³	10
基準値	85dB 栗東市の特定建設作業(騒音)に係る規制基準	75dB 栗東市の特定建設作業(振動)に係る規制基準	0.2mg/m ³ 環境省「大気汚染に係る環境基準」の「環境上の条件・浮遊粒子状物質」記載基準	10(硫化水素臭などの異臭) 草津市「臭気指数規制基準 第1種地域 敷地境界線(第1号)」記載基準

【粉じん】

10月27日AM6:00頃から粉塵の値が大きくなったのは、霧の影響です。



第1管理値を超過した場合

騒音 振動 粉じん	作業を一旦中断し注意喚起した後、警戒しつつ作業を行います
臭気	作業を一旦中断し、現場の監督員が直接臭いを確認します

第2管理値を超過した場合

騒音 振動 粉じん	直ちに作業を中断し、周辺7自治会長に連絡し原因究明後、対策を講じ作業を再開します
臭気	臭いの確認により硫化水素臭などの異臭がした場合には、直ちに作業を中断し、周辺7自治会長に連絡し対策を講じたうえで作業を再開します

【臭気】

(特になし)

